

「子育て広場」

「お子さんの成長に合わせて
親子で育みたいこと」

岐阜県スクールカウンセラー
臨床心理士

國枝ゆきよ

1. 親子関係において最も重要なもの

* 距離感！

幼児期に限らず親子関係において「距離感」はとっても大事。

だって・・・

長い時間親子関係が続くし・・・

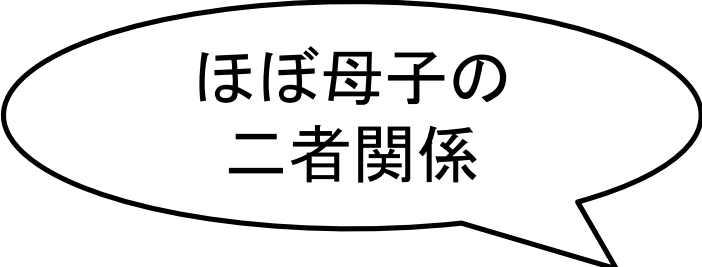
ついつい子どもに期待してしまうし・・・

心理的・物理的に近いし・・・

子どもの成長による変化が著しいし・・・

結局愛しい子どもだし・・・

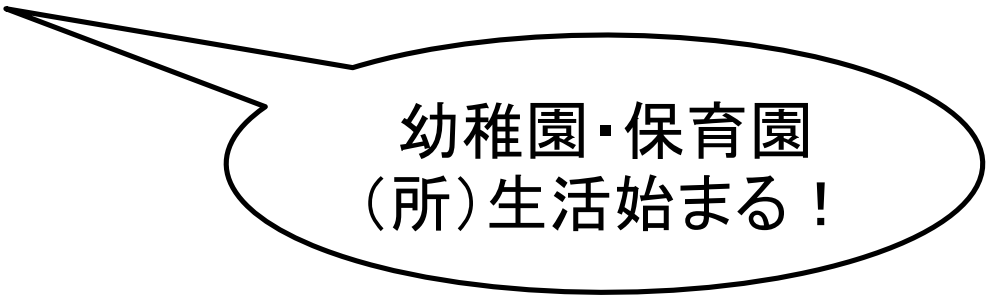
*「距離感」の調整は幼児期からスタート！！



ほぼ母子の
二者関係

乳児期→母子密着・母子同一体験がほとんど。

幼児期→一時的分離・母子別体験が増える。



幼稚園・保育園
(所)生活始まる！

2. 距離感のパターン

- * 先導→方法を教える・手本を示す・助言する・積極的に○×を示す・代理決定する・障害物を取り除く・など。
- * 伴走→共感する・共に行う・相手のペースを尊重する・消極的に○×を示す・共に障害物を回避する。
- * 後続→見守る・こどもの確認作業への応答・緊急事態対応。応援団。

- 距離感の3パターンを、砂場遊びで考えてみると...
- 素敵なお母さんに共通する「距離感」のパターンは...流動的・使い分け

3. 幼児期に育みたいこと

* 愛されているという意識

- ・これを育むために・・・

言葉の大バーゲン！ & 記憶の貯金！

* 「折り合いをつける力」

- ・折り合いをつける力＝

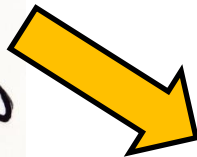
欲求と理性を仲介して、妥協点をさぐり
実行する力。

例えば私達主婦で考えると...

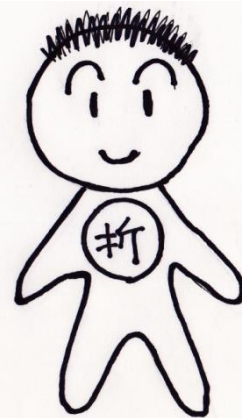
夕飯はカップ
ラーメンでい
いでしょ〜。
面倒くさい！



欲求ちゃん



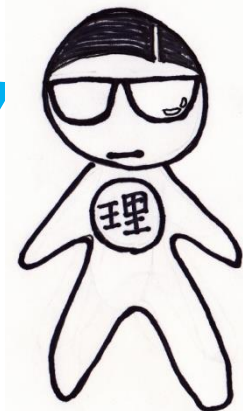
確かに面倒くさ
い！でもインス
タントはちょっ
となあ...



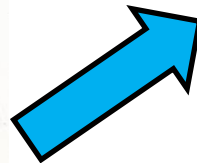
折り合い君

そうだ！カッ
プラーメンに
野菜炒めの
せよう！

夕飯は絶対
手作り！イ
ンスタントな
んてダメ！



理性さん



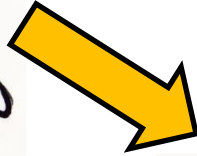
折り合いを
つける力！

例えば、こども達で考えると...

ずっと待って
るんだからさ
あの子から
絵本取っちゃ
え！



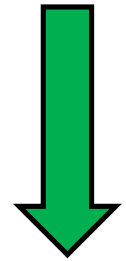
欲求ちゃん



折り合い君

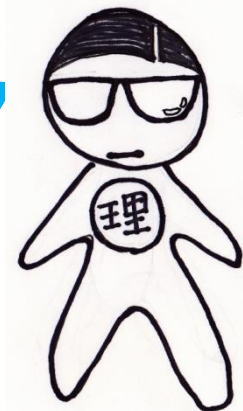
確かにずっと
待ってる！早く
見たい。でも順
番は大事...

そうだ！
“一緒に
みせて”って
言おう！

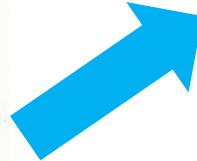


折り合いを
つける力！

何があって
も絶対順番
を守らなきゃ
ダメ！



理性さん



- ・幼児期から、社会的集団で過ごす時間が増加。小学校ではさらに、大人の介入しない子ども同士のやり取りが増加。だから、子ども自身の折り合いをつける力が必要。

＊「折り合いをつける力」を育むために・・・

- ・子どもの中でおこなわれているであろう、折り合いをつける過程を、大人が言葉にして肯定する作業を重ねることが大切。

4. まとめ

- ①幼児期は、特に親子の距離感の調節が重要。
- ②距離感の調節は、3パターン(先導・伴走・後続)を使い分けることがポイント。
- ③「折り合いをつける力」を育むために、その過程を肯定することが大切。